

平成 27 年 1 月 28 日

各 位

会 社 名 協立情報通信株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 佐々木 茂則  
(JASDAQ・コード 3670)

問い合わせ先 常務取締役管理部長 長谷川 浩  
T E L 0 3 - 3 4 3 4 - 3 1 4 1

### 特別利益の計上及び営業損失、特別損失の発生並びに業績予想の修正について

当社は、平成 26 年 9 月 19 日に公表しました「店舗及び施設等の移転について」において、当該移転による業績に与える影響は軽微である旨お知らせいたしましたが、その後の賃貸人との交渉により、平成 27 年 2 月期において、下記の通り特別利益を計上するほか、営業損失、特別損失が発生する見込みとなりましたのでお知らせいたします。また、これを含めて、平成 26 年 4 月 11 日に公表した通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別利益の計上及び営業損失、特別損失の発生について

##### (1) 特別利益の概要

ドコモショップ八丁堀店、情報創造コミュニティー等の移転に伴い、賃貸人から受け取る移転補償金を特別利益に計上する見込であります。

金額は 122 百万円程度を見込んでおりますが、現在算定中であり、確定次第別途お知らせする予定です。

##### (2) 営業損失の概要

上記店舗・施設等の固定資産償却費用 38 百万円が営業損失として発生する見込みであります。

##### (3) 特別損失の概要

移転費用、不動産仲介手数料等 57 百万円が特別損失として発生する見込みであります。

2. 業績予想の修正について（平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	5,602	248	248	138	115.72
今回修正予想（B）	5,775	256	256	196	164.34
増減額（B－A）	173	8	8	58	
増減率（％）	3.1	3.2	3.2	42.0	
（参考）前期実績 （平成 26 年 2 月期）	5,337	214	215	128	108.15

(1) 修正理由

売上高につきましては、消費税増税前の駆け込み需要の影響により好調なスタートを切れたことが功を奏し、その後の反動減もありましたが、当初予想をやや上回る見通しとなりました。

利益面につきましては、八丁堀の店舗・施設等の移転に伴う費用が 38 百万円発生しましたが、モバイル事業において、当初想定していたドコモ手数料の改定の影響が限定的であったことと、全社的に経費削減に努めたほか、従業員数の自然減により人件費が減少したことにより、営業利益・経常利益は当初予想を達成する見込みです。

また、この移転により、57 百万円の特別損失が発生する一方で、移転補償金として 122 百万円を特別利益に計上する見込みであり、当期純利益は当初予想を上回る見通しとなりました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上